

# 海軍と造船の町・呉を知る

場所：大和ミュージアム 4階 会議室  
 (呉市海事歴史科学館)

参加費：無料

私たちのまち「呉」は、明治19(1886)年に軍港の指定を受けてから、近代化が急速に進められました。「海軍第一ノ製造所」の役割を担った呉海軍工廠では技術水準が向上し、昭和期には戦艦「大和」を建造します。

本講座では、海軍と造船の町として発展した呉について、理解を深めてもらうことを目的に大和ミュージアム学芸員が解説します。

## 前期講座



申込期間  
4/1-5/14

### ① 戦艦「長門」と日本海軍

日時：6月16日(土) 14時～15時30分

戦艦「長門」は「陸奥」とともに、「日本の誇り」と称され、国民から広く親しまれてきました。本講座では「長門」を中心として、軍縮期以降の日本海軍の歴史を解説します。

### ② 8月6日と呉鎮守府

日時：8月4日(土) 14時～15時30分

広島への原爆投下から間もなく、呉鎮守府より調査団が派遣されました。本講座では、彼らが遺した調査資料をもとに、科学的視点から、彼らが新型爆弾の正体をいかにして究明するに至ったのかについて取り上げます。

## 後期講座



申込期間  
8/1-9/10

### ③ 海軍の建造物と大和ミュージアム

日時：10月27日(土) 14時～15時30分

日本遺産認定や呉を舞台とした映画の話題が続く昨今、私達の身近にあった歴史的建造物への関心も高まっています。本講座では大和ミュージアムの収蔵資料等を紹介しながら、呉の海軍に関する建造物等について、文化財の視点からその魅力と価値を改めて考えます。

### ④ 軍港・呉の神社と祭礼

日時：12月22日(土) 14時～15時30分

呉市内には多くの神社があり、各地域ごとに特色ある祭礼が行われています。本講座では、軍港・呉にあった神社や祭礼を取り上げ、その歴史を振り返ります。

### ⑤ 明治前期の呉町～「晴雨天変日誌」を読む

日時：2月16日(土) 14時～15時30分

常設展示中の「晴雨天変日誌」には、軍港指定を受ける前後の呉の様子が記されています。「晴雨天変日誌」の一節を読み解きながら、軍港指定をめぐる呉の様子を、絵図等の資料とともに紹介します。



### 申込方法

【往信用表面(宛先)】 〒737-0029 呉市宝町5-20 大和ミュージアム 講座係

【往信用裏面】 ① 参加を希望する講座番号(複数可)、② 参加者氏名(フリガナ)、③ 郵便番号・住所、④ 電話番号、⑤ 年齢

【返信用表面】 宛先に申込者の郵便番号・住所・氏名を記入

【返信用裏面】 未記入のこと

※ 前期講座・後期講座ごとにお申し込みください。申込期間外は無効となります。

※ 往復ハガキのみでの受付となります。ハガキ1枚につき1名様まで。

※ 18歳以上の方を対象とします。各講座50名(応募者多数の場合は抽選)

※ 参加案内ハガキ(返信)は、申込締切日から10日後以降に発送します。

※ 講座内容・日時が変更になることがあります。最新情報は公式サイトにてご確認ください。

